



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月7日

上場会社名 株式会社 郷鉄工所 上場取引所 東・名  
 コード番号 6397 URL http://www.gohiron.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長瀬 隆雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 若山 浩人 (TEL) 052 (586) 1123  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	1,437	11.6	△158	—	△172	—	△174	—
25年3月期第2四半期	1,288	△11.0	△47	—	△56	—	△57	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△14 41	—
25年3月期第2四半期	△4 74	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	5,748	778	13.6
25年3月期	5,797	954	16.5

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 778百万円 25年3月期 954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
26年3月期	—	0 00			
26年3月期(予想)			—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 平成26年3月期の期末配当予想額は未定です。

3. 平成26年3月期の業績予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,230	6.2	28	△18.4	16	164.3	△126	—	△10 40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

26年3月期2Q	12,127,500株	25年3月期	12,127,500株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	17,794株	25年3月期	17,628株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期2Q	12,109,734株	25年3月期2Q	12,110,317株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、輸出環境の改善や、各種政策の効果により、景気は緩やかながら回復してまいりました。先行きにつきましては、回復の動きが確かなものとなることが期待されますものの、海外景気の下振れが、引き続きわが国の景気を下押しするリスクも存在しており、依然として先行き不透明な状況は続くと思込まれます。当業界におきましても公共投資、民間設備投資は低調に推移し、厳しい状況にありました。

当社におきましては、積極的な営業活動を展開し、受注拡大に努めました結果、当第2四半期累計期間における業績は売上高は1,437百万円で前年同四半期と比べ149百万円(11.6%)の増収となり、営業損失は158百万円と前年同四半期と比べ111百万円、経常損失は172百万円と前年同四半期と比べ116百万円、四半期純損失は174百万円と前年同四半期と比べ117百万円、それぞれ損失が増加しました。

セグメント別の売上高は、次のとおりであります。

破碎粉碎機におきましては、破碎機製品の売上が減少し、90百万円(前年同四半期比24.0%減)、橋梁鉄構及び水処理装置におきましては、水処理装置関係の売上が減少し、176百万円(前年同四半期比3.5%減)、環境装置におきましては、環境整備用機器等の売上が増加し、304百万円(前年同四半期比44.9%増)、ライニング製品におきましては、シートライニング容器、ライニング鋼管の売上が共に増加し、505百万円(前年同四半期比24.4%増)、役務収益におきましては、賃貸関係の収入が増加し、65百万円(前年同四半期比12.1%増)、その他の機械におきましては、コンベア設備の売上が増加し、221百万円(前年同四半期比1.0%増)、その他におきましては、部品修理の売上が減少し、72百万円(前年同四半期比20.6%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は5,748百万円であり、前事業年度末に比べ49百万円減少しました。これは主に売掛金の減少によるものです。負債合計は4,969百万円となり、前事業年度末に比べ125百万円増加しました。これは主に借入金の増加によるものです。純資産合計は778百万円となり、前事業年度末に比べ175百万円減少しました。これは主に繰越利益剰余金の減少によるものです。

## ②キャッシュ・フロー

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、142百万円と前年同四半期末と比べ417百万円の減少となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動による資金の減少は、496百万円と前年同四半期が282百万円の資金の増加であったのと比べ779百万円の減少となりました。これは、当第2四半期累計期間の仕入債務の減少が262百万円と前年同四半期と比べ244百万円減少したものの、当第2四半期累計期間の売上債権の減少が415百万円と前年同四半期と比べ580百万円減少したこと、当第2四半期累計期間のたな卸資産の増加が506百万円と前年同四半期と比べ286百万円増加したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動による資金の増加は、94百万円と前年同四半期が59百万円の資金の増加であったことと比べ34百万円の増加となりました。これは、当第2四半期累計期間の定期預金の払戻しによる収入が115百万円と前年同四半期と比べ14百万円増加したこと、当第2四半期累計期間の有形固定資産の取得による支出が21百万円と前年同四半期に比べ19百万円減少したこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動による資金の増加は、224百万円と前年同四半期が139百万円の資金の減少であったことと比べ363百万円の増加となりました。これは、当第2四半期累計期間の長期借入れによる収入が600百万円と前年同四半期と比べ260百万円増加したことと、当第2四半期累計期間の短期借入金純増減額が117百万円と前年同四半期と比べ203百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想は、第3四半期において固定資産の減損損失による特別損失を計上する予定のため、業績予想を修正いたします。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,256,152	962,660
受取手形及び売掛金	1,953,981	1,689,032
商品及び製品	73,337	61,740
仕掛品	477,569	1,026,892
原材料及び貯蔵品	291,491	259,938
その他	32,908	60,175
貸倒引当金	△93,777	△93,429
流動資産合計	3,991,663	3,967,009
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	661,818	648,837
機械及び装置(純額)	318,384	278,120
土地	653,759	653,759
リース資産(純額)	15,049	12,894
建設仮勘定	1,791	26,124
その他(純額)	43,794	50,099
有形固定資産合計	1,694,597	1,669,837
無形固定資産		
リース資産	20,558	18,020
その他	6,327	6,327
無形固定資産合計	26,885	24,347
投資その他の資産		
投資有価証券	58,644	59,331
その他	36,609	38,960
貸倒引当金	△10,519	△11,334
投資その他の資産合計	84,734	86,956
固定資産合計	1,806,217	1,781,141
資産合計	5,797,881	5,748,151

(単位:千円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,264,907	1,002,890
短期借入金	1,465,000	1,582,500
1年内返済予定の長期借入金	683,847	698,704
1年内償還予定の社債	38,400	38,400
リース債務	9,853	9,853
未払法人税等	3,781	2,095
前受金	54,799	205,216
賞与引当金	28,171	30,988
工事損失引当金	206	956
その他	136,288	136,288
流動負債合計	3,685,255	3,707,892
固定負債		
社債	141,900	122,700
長期借入金	635,135	765,936
リース債務	27,534	22,608
繰延税金負債	292	1,623
退職給付引当金	87,490	96,720
資産除去債務	56,726	56,726
長期預り保証金	209,396	194,969
固定負債合計	1,158,475	1,261,283
負債合計	4,843,730	4,969,176
純資産の部		
株主資本		
資本金	606,375	606,375
資本剰余金	1,352	1,352
利益剰余金	334,354	159,838
自己株式	△1,951	△1,966
株主資本合計	940,130	765,599
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	14,020	13,375
評価・換算差額等合計	14,020	13,375
純資産合計	954,150	778,975
負債純資産合計	5,797,881	5,748,151

(2) 四半期損益計算書  
第2四半期累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,288,339	1,437,388
売上原価	1,058,551	1,255,496
売上総利益	229,788	181,891
販売費及び一般管理費	276,827	340,134
営業損失(△)	△47,038	△158,242
営業外収益		
受取利息	555	322
受取配当金	644	677
業務受託料	285	1,714
貸倒引当金戻入額	10,408	—
作業くず売却益	2,195	3,385
その他	1,641	2,298
営業外収益合計	15,730	8,398
営業外費用		
支払利息	18,600	20,226
社債利息	878	726
為替差損	3,970	11
その他	1,296	1,701
営業外費用合計	24,745	22,666
経常損失(△)	△56,053	△172,510
特別利益		
有形固定資産売却益	15	—
特別利益合計	15	—
特別損失		
有形固定資産売却損	5	16
有形固定資産除却損	162	26
関係会社株式評価損	—	909
ゴルフ会員権評価損	99	—
特別損失合計	268	953
税引前四半期純損失(△)	△56,305	△173,463
法人税、住民税及び事業税	1,095	1,053
法人税等合計	1,095	1,053
四半期純損失(△)	△57,401	△174,516



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純損失(△)	△56,305	△173,463
減価償却費	49,695	70,238
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△11,543	467
受取利息及び受取配当金	△1,199	△1,000
支払利息	18,600	20,226
為替差損益(△は益)	3,970	11
有形固定資産売却損益(△は益)	△15	16
有形固定資産除却損	168	26
関係会社株式評価損	—	909
ゴルフ会員権評価損	99	—
売上債権の増減額(△は増加)	996,217	415,366
たな卸資産の増減額(△は増加)	△220,018	△506,313
仕入債務の増減額(△は減少)	△506,629	△262,519
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,360	2,816
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,012	9,229
工事損失引当金の増減額(△は減少)	—	750
未収消費税等の増減額(△は増加)	18,083	△15,532
その他	2,611	△34,154
小計	303,106	△472,924
利息及び配当金の受取額	1,199	1,000
利息の支払額	△19,496	△23,059
法人税等の支払額	△2,021	△1,946
法人税等の還付額	169	220
営業活動によるキャッシュ・フロー	282,958	△496,710

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	100,434	115,339
有形固定資産の取得による支出	△40,998	△21,250
有形固定資産の売却による収入	37	—
貸付けによる支出	—	△2,980
貸付金の回収による収入	—	2,980
従業員に対する貸付けによる支出	—	△200
従業員に対する貸付金の回収による収入	—	180
投資活動によるキャッシュ・フロー	59,472	94,069
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△85,834	117,500
長期借入れによる収入	340,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△355,484	△454,342
社債の償還による支出	△19,200	△19,200
自己株式の取得による支出	△91	△14
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△4,216	△4,926
長期預り保証金等長期債務の支払による支出	△14,516	△14,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△139,342	224,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,970	△11
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	199,118	△178,152
現金及び現金同等物の期首残高	360,273	320,363
現金及び現金同等物の四半期末残高	559,391	142,210

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

該当事項はありません。